



都市宣言

- ◆安全都市宣言（1961年）
市民生活の安全を確保し、より健康で明るい住みよい文化都市建設をめざしています。
- ◆平和都市宣言（1965年）
- ◆非核平和都市宣言（1983年）
核のない平和な街づくりの理念を掲げています。
- ◆人権擁護都市宣言（1984年）
すべての人々の人権が擁護される心豊かなまちを築くことをめざしています。
- ◆青少年健全育成都市宣言（1985年）
次代を担う青少年が希望に満ちた明るい未来を築く人間に育つことを希求しています。
- ◆自治体環境宣言（1993年）
地球環境の保全と環境にやさしいまちづくりに取り組むことをめざしています。

初版 2010年3月
編集：豊中市役所 広報広聴課

〒561-8501
大阪府豊中市中桜塚 3-1-1
電話：06-6858-2028
E-mail：koe@city.toyonaka.osaka.jp
URL：http://www.city.toyonaka.osaka.jp



豊中市 City of Toyonaka

○人口・面積・世帯数
東西約 6km 南北約 10.3km
面積約 36.6 km²
人口 388,633 人 ※平成 22 年 (2010 年)1 月 1 日現在
世帯数 167,316 世帯 ※平成 22 年 (2010 年)1 月 1 日現在

- 市章
一般公募の中から選び、昭和 14 年 3 月 30 日に制定しました。図案文字の突起は豊中市が四方八方に発展することを象徴しています。
- 位置
豊中市は大阪府の中央部の北側、神崎川を隔て大阪市の北に位置しています。地形は北部の待兼山、刀根山から島熊山をへて千里丘陵へと続く標高 50m ~ 130m のなだらかな丘陵地域、中央部に広がる豊中台地、西・南部の低地部とからなっています。気候は四季を通じて温和で、雨量も少ない瀬戸内式気候。平均気温は 16.8 度、月平均降水量は 84.2 ミリです。
- 交通
市内には、阪急電車と北大阪急行の 2 つの電車の路線があり、大阪モノレールも走っています。バス路線も市内を縦横に走っており、市内はもちろん大阪市などへも短時間で行くことができます。また、市の北西部には、大都市近郊型の全国でも有数の基幹空港である「大阪国際空港」があります。
- 市制
明治維新による廃藩置県後、明治 22 年 4 月、町村制施行とともに豊中村が誕生。明治 43 年、箕面有馬電気軌道（現在の阪急電車）の開通で沿線は次第に開け始め、昭和 2 年 4 月、町制を施行し、同 11 年 10 月 15 日、隣村を合併して市制を施行しました。その後昭和 22 年、28 年に隣村を編入、昭和 30 年 1 月、庄内町を編入して現在の市域となりました。
- 歴史
豊中は考古学の対象となる時代からその歴史が始まり、京・大阪に近い立地から、日本文化の先進地として発展してきました。豊中台地では縄文時代の石の鏃（やじり）などが出土し、古くからこの地域が生活の舞台であったことをうかがわせます。農耕文化が伝来すると、氏族集団の権威の象徴として多くの古墳が作られたほか、桜井谷地区には大規模な製陶遺跡が残され、渡来人の活躍も知られています。
- 市の花・木
昭和 41 年 10 月、市制施行 30 周年を記念して市の木と花を一般公募し、市の木をキンモクセイ、市の花をバラと決めました。



キンモクセイ バラ

○豊中の日本で一番

- ◆高校野球発祥の地～豊中グラウンド
夏の全国高校野球選手権大会の前身である全国中等学校優勝野球大会が、大正 4 年 (1915) に初めて開催されたのは、現在の玉井町にあった豊中グラウンドでした。
- ◆高校ラグビー・サッカー発祥の地
大正 7 年 (1918) に、「第 1 回日本フットボール優勝大会」が開催されたのも高校野球発祥の地豊中グラウンドでした。この大会はラグビーフットボールとアソシエーションフットボール（現在のサッカー）の合同大会でした。
- ◆高校アメフト発祥の地
日本の中学・高校アメリカンフットボールの歴史は、昭和 21 年 (1946)、旧制豊中中学校（現府立豊中高校）から始まりました。
- ◆マチカネワニ
昭和 39 年 (1964)、待兼山町の大阪大学豊中キャンパス内で、30 ~ 50 万年前の全長 7 m のワニの化石が発見されました。
- ◆千里ニュータウン
市東部から吹田市にまたがる千里丘陵に大阪府が開発した面積 1,160ha、計画人口 15 万人に及ぶ日本で初めての本格的なニュータウンです。まちびらきは昭和 37 年 (1962) です。



- 文化財
- ◆桜塚古墳群
市の中央部にある古墳群で、東西 1.2km、南北 1km の範囲に、古墳時代前期後半から中期にかけて築造された「小石塚古墳」「大石塚古墳」など 5 基の古墳が点在し、市国際指定史跡に指定されています。
- ◆今西氏屋敷
12 世紀末（平安時代末期）に当時の豊中市域全体に広がっていた荘園の管理を行う目代（荘官）として、また、南郷春日神社の祭祀を司るため下向した今西氏の屋敷です。現在、屋敷内には主屋や南郷春日神社本殿などがあり、国指定史跡に指定されています。
- ◆原田城跡と旧羽室家住宅
織田信長の出城として戦国史にも名を残す中世の城郭跡です。原田城跡に建つ旧羽室家住宅は、昭和初期の和洋折衷住宅で、戦前の郊外住宅での暮らしがうかがえる近代建築として国登録有形文化財に登録されています。



春 Spring

天竺川沿いの桜
二ノ切公園のバラ
市民レングまつり
宮山ツツジ園の一般公開

夏 Summer

8 月の平和月間行事
豊中まつり
千里東町公園のハナショウブ

豊中まつり Toyonaka Festival

秋 Autumn

敬老の集い
秋まつり道了祭
原田神社獅子神事
農業祭

冬 Winter

服部えびす祭
とんど祭り
成人式

○まちづくり

◆教育

子どもが輝き、安心、信頼できる学校づくりをめざし、校内 LAN などさまざまな施設設備の充実や読書活動の推進、音楽あふれる学校づくりなど、学校教育の充実に取り組んでいます。



■小・中学校の学校図書館。本に親しめる環境づくりをしています

◆子育て・子育て

子育て支援・福祉・健康のための複合施設「すこやかプラザ」にある「子育て支援センターほっぺ」や「中部保健センター」を中心に、これから子育てを行う人や子育て中の人に、子育てに関する相談や講座を行うとともに、保育士や保健師が家庭訪問をするなどして、子どもたちのすこやかな育ちと子育てを支援しています。



■お父さんのための子育て教室

◆危機管理・防災対策

阪神・淡路大震災を教訓に、新しい「地域防災計画」を策定し、市民・事業者・行政の連携による地域防災の強化に取り組んでいます。救命講習を修了した市民や事業者、救急隊、地域医療の連携により、世界で一番といえる程の高い救命率を誇り、「救命力世界一」を宣言しています。



■消防出初式

◆福祉

高齢者の生活の自立を地域で支えるとともに、高齢者自身の経験や知識を生かした積極的な社会参加を支援する体制の整備に取り組んでいます。また、障害のある人が地域で安心して生活できる社会の実現に向け取り組みを進めています。



■公衆浴場で高齢者が健康体操を楽しむ「ぬくもりサロンとよなか」

◆市民主体のまちづくり

市民主権の理念をうたう「自治基本条例」に基づいて、地域の特性に応じた自治を進め、自立した豊かな地域社会を創造するための取組みを進めています。市民の自主的・自発的な社会貢献活動への助成金の交付や、まちの課題に市と市民が協働で取り組む仕組みを整備しています。



■小学校で育てた花を地域の団体とともに沿道に植えるプロジェクト

■「市民活動情報サロン」では活動に関する情報提供や相談を行っています。

◆市街地の活性化

豊中の中心市街地である蛸池・豊中・岡町・曾根駅周辺の活性化を図るため、地域の商業団体やまちづくり団体などと協働で、商業の活性化とまちづくりを一体的に推進しています。



■豊中駅周辺



■再整備が進む千里中央地区

◆環境との共生

環境と調和し共生するまちをめざして、市民・NPO・事業者・行政が協働し、地球環境や自然環境の保全、循環型社会の構築などに取り組んでいます。



■緑化リーダーによるみどりのまちづくり

■再生利用してごみを減量するためのガラスびんの分別収集